

サービス・ニュース Service & News

新聞コーナーに閲覧席ができました

2Fパープルゾーンに新聞を閲覧できる広い机を2台ご用意しました。ご自由にお使いください。

コピー・サービスについて

2F総合カウンター脇にコピー機2台を設置しています。

1. 著作権法に基づき、複写(コピー)にあたり、いくつかの決まりがあります。

- ◎当館で複写できるのは、千代田区内の図書館に所蔵している資料のみです。
- ◎調査・研究のために限り、複写可能です。私物の資料はご遠慮ください。
- ◎複写ができる範囲は、一つの著作物(作品)の半半まで。
- ◎新聞・雑誌の最新号は、次号が出るまで複写できません。

2. コピー料金

■B5・B4・A4▶白黒10円、カラー50円 ■A3▶白黒10円、カラー80円
※両替コインには限りがありますので小銭のご用意をお願いします。

「iPadでも学ぶデータベース」講座レポート

1月25日(金)、当館に導入している、データベース「日経テレコン21」を使って、ビジネスにも就職活動にも役立つ情報検索の方法を学びました。

3Fの作業室でデータベース講座「ライブラリー・セミナー」を始めました!

図書フロアでは、3Fグリーンゾーン奥にあるガラス張りの部屋で、どなたでも参加できる「ライブラリー・セミナー」を始めました。現在は「iPadでも学ぶデータベース」講座を定期的に行っており、少人数制のアップトホムな環境で、当館のデータベースの操作方法を学ぶことができます。今後は、データベース講座だけでなく、当館の資料の有効活用方法など、さまざまなセミナーを開催する予定です。どうぞお楽しみに!

次回のお知らせ

3月15日(金)、毎日新聞が創刊号から検索できるデータベース「毎索(まいさく)」を学びます。詳細は中面をご覧ください。

「幸福な死」アルベルト・カミュ著

作家カミュの没後に刊行された初期の小説で、代表作「異邦人」などに続くプロット的な作品です。初めて手にした18才当時、「時間の概念を180度変えられました。彼の才能が散りばめられている一方、カミュ自身にもまだめまされなかつたひびく作品ですが、だからこそより強く、「幸福な死」とは、「幸福な生」とは何かを考へさせられます。主人公メルソとともに、「不条理」な世界を放してみてはいかがでしょうか。

「きもの文様図鑑」長崎 巖崎修 弓岡勝美編

当館スタッフの推薦本を紹介いたします。

企画広報部門 佐々木佳苗

日本の服飾を代表する「きもの文様686点を美しいカラー写真で紹介。日本刺繍や染織の技が満載。

ZONE pick up Blue zone

■3F図書フロア<アート・文学・カルチャー>の本を集めたブルーゾーン

NEW!「アート情報支援コーナー」

●アート関連資料 寄贈のお願い●

アート情報支援コーナーでは、市販の書籍だけでなく、展覧会チラシ、図録、美術館広報誌など、アートに関連する資料を広く収集しています。美術館やギャラリー等、美術関係の皆様、個人でお持ちの方のご協力をお願い申し上げます。

..... こんな資料を集めています!

内容	形態	部数
美術展覧会(企画展)、アートイベント(芸術祭、アートフェア)の開催情報	ポスター	各2枚 ※可能であれば1枚はB2サイズ
	チラシ、DM(ハガキ)	適宜 ※可能であれば百枚単位で
鑑賞施設(美術館、ギャラリー等)の情報	利用案内(リーフレット)、概要	各2部
	定期刊行物	機関誌・広報誌・年報・紀要
図録(展覧会カタログ)※過去の開催分を含む、収蔵作品目録		各2部

<寄贈方法>

持ち込みの場合: 2F・図書総合カウンターにお越しください。
郵送の場合: 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4
千代田区立日比谷図書文化館 図書フロア・アート情報支援コーナー 宛て
※継続的にご寄贈いただける機関には、ミニパネル作成のためのアンケートもお願いしております。詳細については、アート情報支援コーナー担当(TEL03-3502-3343)まで。

◆アート本紹介

1980年以後の現代アートの入門書
『現代アーティスト事典』
美術出版社 2012年

多角的な視点を持つ新しいタイプの美術館ガイド
『東京都美術館ものがたり』
鹿島出版会 2012年

1980年以後の現代アートの入門書
『現代アーティスト事典』
美術出版社 2012年

国際的に活躍する現代美術家155人(組)を厳選し、作家解説と代表作をオールカラーで紹介。

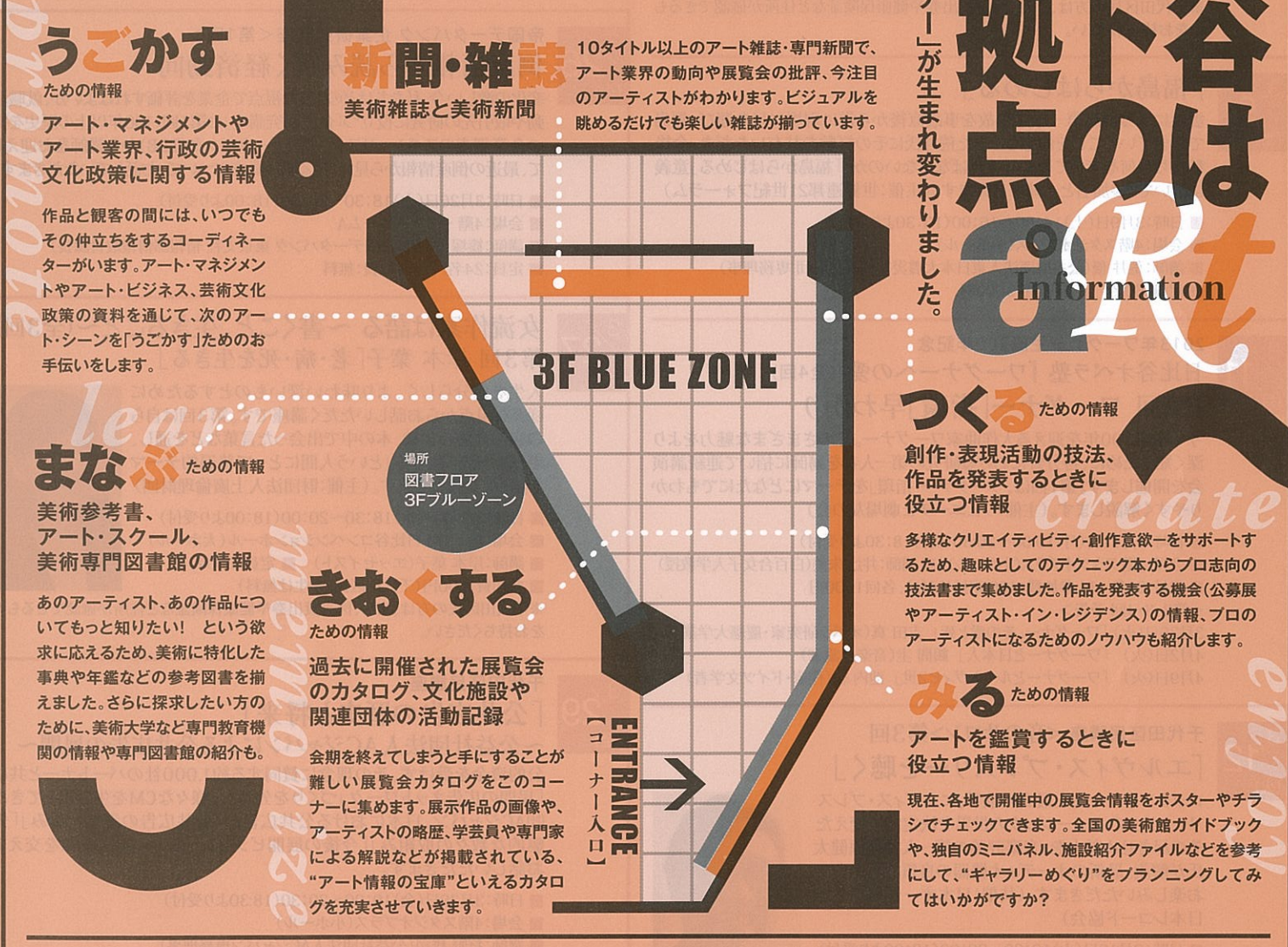
現在行っている展示 2/25~3/25まで

- 2F オレンジゾーン** <クローズアップ>『UPDATE-ビジネスや仕事に役立つ時事ネタ棚』
政治、経済、法律、社会について、関心の高いテーマを取り上げ、随時アップデートしています。
■セクション展示▶『毎日新聞データベース「毎索」』
■米国大使館寄贈・都内初『アメリカンシェルフ』
- 2F パープルゾーン** <注目!>『火事と喧嘩は江戸の華』
備えあれば憂いなし。江戸の火事に関する本から防火、防災の本まで。より防災に役立つ情報をお届けできるように書架をアレンジしました。
■セクション展示▶『江戸つとと食』■三角展示台▶『徳川將軍家の器』(〜3/3) ■ガラスケース▶『2013へびまつり』
- 3F ブルーゾーン** <イチオシ>『文学賞シリーズ「ノーベル文学賞」』
歴代のノーベル文学賞受賞作を中心に、至極の作品の数々をご紹介します。
■メイン展示▶『ちよカル AREA3「丸の内・日比谷・永田町・霞ヶ関」』(〜3/17) ■セクション展示▶『横溝正史ミス터리大賞』(〜3/17) ■「5・7・5(+7・7)〜短歌・俳句・川柳と親しむ〜」(〜3/31)
- 3F グリーンゾーン** <まもなく終了>『世界のミステリー紀行「神社めぐり」』(〜3/15)
世界の不思議な本を集めた人気コーナーがついに終了します。現在は神社にまつわる本をご紹介します。伊勢神宮式年遷宮のある今年、神社通になってみませんか。
■メイン展示▶『冬を楽しむ5つの方法』(〜3/15)
■次回予告▶『黄金比〜数が世界をつつた〜』(3/23〜)

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

アートって、なんだが難しそう...。美術館やギャラリーは、どうも敷居が高くて行きづらい。そんな先入観からアートに触れる機会を遠ざけていませんか? 新しくなった「アート情報支援コーナー」は、あなたとアートの世界をつなぐ。情報拠点を目指します。

新しいアート情報支援コーナーでは、「みる」「つくる」「まなぶ」「うごかす」をテーマに、アートの鑑賞、創作、教育、運営、記録などに関するさまざまな情報を提供します。展覧会や美術館の案内、創作上のテクニク、美術参考書や専門機関の紹介などを通じて、アートの鑑賞者もアートの創り手、担い手の活動も応援するコーナーです。また、書店では入手しづらい展覧会図録や、アートによる地域振興に役立つ資料も収集していきます。



calendar 開館時間: 平日10時~22時、土曜10時~19時、日祝10時~17時 休館日

2013年 3月							2013年 4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30				

■お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340
図書総合カウンター-03-3502-3343 URL: http://hibiyal.jp

システムメンテナンスのため、3月18日(月)~3月22日(金)の期間、休館いたします。

千代田区立図書館(室)は、大幅なシステムメンテナンスを行うため、下記の期間、休館いたします。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解いただきたくお願い申し上げます。

- 休館期間: 2013年3月18日(月)~3月22日(金)
- 対象館: 千代田図書館、日比谷図書文化館、四番町図書館、昌平まちかど図書館、神田まちかど図書館、ちよだパークサイドプラザ図書館
- ※上記期間は区立図書館ホームページおよび千代田Web図書館へのアクセスもできません。
- ※資料の返却はブックポストをご利用ください。
- ※1階ショップ&カフェ、地下1階レストランもお休みとなります。

3・4月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

3/7 (木) 東京国立近代美術館工芸館×日比谷図書文化館 展覧会への入口講座Vol.1 「知りたい・伝えたい～工芸の魅力」

日本の工芸は世界のあこがれの的。日本の精神力やものづくりに関心が高まる今、そのエッセンスともいえる工芸の魅力に迫ります。東京国立近代美術館工芸館で開催される「花咲く工芸」展出品作を題材に、初めての方から次のステップを求める方まで、幅広くお楽しみいただける内容です。

- 日時:3月7日(木)19:00～20:30(18:30より受付)
 - 場所:4階スタジオプラス(小ホール)
 - 講師:今井 陽子(東京国立近代美術館主任研究員)
 - 定員:60名 ■参加費:1000円(展覧会鑑賞券付、千代田区民は500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

3/9 (土) 「福島からはじめる」

震災による福島第一原発事故を事故直後から常に現場に足を運び、福島で起きていることを体感してきた荒井氏にその経験を共有いただき、今後私たちが何を考えていかなければならないのか、「福島からはじめる」意義について、参加者と一緒に考えます。(主催:世界連邦21世紀フォーラム)

- 日時:3月9日(土)14:00～16:00(13:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
- 講師:荒井 優(公益財団法人東日本大震災復興支援財団 専務理事)
- 定員:60名 ■参加費:3000円

3/11 (月)ほか 2013年ワーグナー生誕200年記念 日比谷オペラ塾「ワーグナーへの愛」(全4回) 第1回 ワーグナー「指環」早わかり

今年生誕200年を迎える大作曲家ワーグナー。そのさまざまな魅力をより深く知るために、各分野における研究の第一人者を講師に招いて連続講演会を開催します。第1回は、ワーグナー「指環」をテーマにどなたにでもわかりやすく解説します。(主催:フェニーチェ劇場友の会)

- 日時:3月11日(月)19:00～20:30(受付18:30より受付)
 - 会場:4階スタジオプラス(小ホール) ■講師:井辻 朱美(白百合女子大学教授)
 - 定員:60名 ■参加費:4000円(4回分)、各回1500円
- <第2・3・4回 予告>
3月26日(火)「ワーグナー、その愛と死」吉田 真(オペラ研究家・慶應大学講師)
4月2日(火)「ワーグナーと日本人」鶴岡 圭(音楽評論家)
4月9日(火)「ワーグナーとルートヴィヒ2世」池内 紀(作家・ドイツ文学者)

3/12 (火) 千代田区民講座 <音のサロン>第3回 「エルヴィス・プレスリーを聴く」

ロックンロール史上最高の歌手、エルヴィス・プレスリー。ポップ・ミュージックの世界を決定的に変えたその尽きせぬ魅力を、音楽評論の第一人者萩原健太氏が解説。最新のオーディオ機器の良質な再生音でお楽しみいただけます。(共催:日本オーディオ協会、日本レコード協会)

- 日時:3月12日(火)18:30～20:00(18:00より受付)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 講師:萩原 健太(音楽評論家)
- 定員:60名 ■参加費:無料



3/15 (金) iPadでも学ぶデータベース 「毎索」毎日新聞データベース検索セミナー

iPadでも学ぶデータベース講座 第5回。人気の高い「毎索」データベースを参加者が各自テーマを決めて実際に検索します。創刊号から検索できる操作方法を講師からのクイズ形式で楽しみながら学びます。

- 日時:3月15日(金)18:30～19:30(18:00より受付)
- 会場:3階 図書フロア スタッフ作業室
- 講師:坂田 有美(㈱毎日新聞社 デジタルメディア局 コンテンツ担当)
- 定員:10名 ■参加費:無料

▶参加申込:電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民割引のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

3/16 (土) わたしを育てた言葉たち～人生を彩る古典文学



幼いころから古典文学に親しみ、著書やカルチャーセンターで多くの人々にその素晴らしさを伝えつづける作家清川妙氏。92歳のバースデーを前にご自身の人生に彩りを与えた古典文学からの言葉の数々をお届けします。あなたを変える言葉たちと出逢える会です。(主催:(株)ネットアドバンス)

- 日時:3月16日(土)15:00～16:30(14:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール) ■講師:清川 妙(作家)
- 定員:60名 ■参加費:2000円

3/26 (火) 帝国データバンク 企業研究講座<第1回> 倒産情報から読み解く経済動向

変化の激しい今、私たちはどのような視点で企業を評価すればよいか、就職活動や取引先の研究に役立つ「企業研究講座」の第1回。100年以上の歴史を持つ企業調査のスペシャリスト、帝国データバンク(TDB)から講師をお迎えして、最新の倒産情報から見てくる経済動向について、お話しさせていただきます。

- 日時:3月26日(火)18:30～20:00(18:00より受付)
- 会場:4階 セミナールームA
- 講師:篠塚 悟(株)帝国データバンク 東京支社 情報部情報取材課長)
- 定員:24名 ■参加費:無料

3/27 (水) 女流作家は語る ～書くこと、生きること～(全3回) 第3回 岸本 葉子「老・病・死を生きる」

人生を自分らしく、より味わい深いものとするために様々な視点からお話しいただく講座です。第3回は自らの病や介護の体験、本の中で出会った言葉などを通し、老・病・死を「生きる」という人間にとって普遍的テーマを語っていただきます。(主催:財団法人上廣倫理財団)



- 日時:3月27日(水)18:30～20:00(18:00より受付)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 講師:岸本 葉子(エッセイスト) ■定員:200名
 - 参加費:500円(千代田区民・学生は無料)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

3/29 (金) 千代田区民講座 「公共広告の歴史と将来」～公益社団法人ACジャパンによる公共広告の展開～

公的資金を受けず、その理念に賛同する約1,000社のパートナーと共に「民間の広告ネットワーク」づくりを先導し、様々なCMを生み出してきた(株)ACジャパン。日本における公共広告の「公共広告の誕生と歩み」「先駆的な数々の取組み」「今後の展開ビジョン」をテーマに映像を交えてお話しさせていただきます。

- 日時:3月29日(金)19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
- 講師:狩野 雄司(公益社団法人ACジャパン専務理事)
- 定員:60名 ■参加費:無料

4/6 (土) 写真家・広川泰士 スライド&トークショー 「世界遺産・南砺に学ぶ、理想の未来、ニッポン！」

広告業界の第一線で活躍する一方、国内外の美術館にも作品が収蔵されている写真家が、1年間をかけて撮影した富山県南砺市のミニ写真展を開催。その最終日に広川氏自身によるスライド&トークショーを行います。合掌造りの世界遺産を持ち、昔ながらの暮らしを大切にす南砺。美しいスライドとともに、これからのニッポンを生きるヒントを探ります。(主催:(株)平凡社)

- 日時:4月6日(土)14:00～15:30(13:30より受付)
 - 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
 - 講師:広川 泰士(カメラマン) ■定員:60名 ■参加費:500円
- ※ミニ写真展は3月23日(土)～4月6日(土)まで、1階ショップ&カフェの前で開催します。

4/6 (土) 東京宝塚劇場開場80周年カウントダウンイベント開催 東京宝塚劇場に想いをよせて

来年1月に80周年を迎える元星組・月組の娘役トップであった初風諄さんと池田文庫学芸員の田畑きよ子さんを招き、東京宝塚劇場についての想い出話や歌声を披露していただきます。



- 日時:4月6日(土)14:00～15:30(13:30より受付)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 出演:初風 諄(はつかぜ じゅん 女優)、間き手 田畑 きよ子 ((公財)阪急文化財団池田文庫学芸員)
 - 定員:200名
 - 参加料:1000円(千代田区民500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

4/11 (木)ほか あしたが変わる あたしが変わる ココロ、カラダ、きれいな塾(全5回)

スマイルコンシェルジュとして広く活躍中の講師が、女性にとってより、しなやかなライフスタイルを形作るヒントをお伝えします。すぐに取り入れられるスキンケアから仕事にも活かせる手帳術や時間管理術、人前での話し方やスマイルアップの方法などココロとカラダをトータル的にきれいに磨くヒントがちりばめられています。



- 日時:4月11日(木)19:00～20:30(18:30より受付)
 - 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
 - 講師:たきれいこ(スマイルコンシェルジュ)
 - 定員:30名 ■参加費:8000円(5回分)
- <第2・3・4・5回 予告>
4月25日(木)19:00～20:30、5月9日・23日(木)・6月6日(木)19:00～21:00

4/13 (土) 「ひびや落語会@ライブラリー 噺～壺～」(第1回)

実力と人気を兼ね備えた落語家が出演する落語会がスタートします。第1回は人情噺や酒飲み噺を得意とする柳家さん生、若手真打No.1の呼び声高い柳家甚語楼の二人を迎えてお届けします。(主催:DNA)

- 出演:柳家 さん生、柳家 甚語楼ほか
 - 日時:4月13日(土)14:00～16:00(受付13:30)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:200名 ■本戸銭:前売2000円、当日2500円
- ※前売り券はチケットぴあ、e-プラスで発売中。当館1階受付でも取り扱い中。

4/16 (火) 第16回江戸歴史講座 「芝居小屋から劇場へ～歌舞伎座を中心に」

今年4月の歌舞伎座リニューアルを記念し、近世の芝居小屋に始まり、現在の劇場空間に至るまでの歴史的な変遷を辿ります。あわせて移転、改修、改築を繰り返しながらも歌舞伎公演の中心的な劇場であり続けた、歌舞伎座そのものの位置についてお話します。

- 日時:4月16日(火)19:00～20:30(18:30より受付)
 - 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
 - 講師:児玉 竜一(早稲田大学 文学部教授)
 - 定員:60名
 - 参加料:1000円(千代田区民500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

4/17 (水)ほか デきるグローバルビジネスパーソンになるための財務塾2013 ケーススタディをアップデートして ファイナンスを学ぼう!

会社は生き物です。『まだ「ファイナンス理論」を使いますかーMBA依存症が企業価値を壊す』(日本経済新聞出版社・2012)をベースに成熟企業と成長企業をピックアップしケーススタディ方式でファイナンスをグローバル2012では学習しましたが、今回は会社の「その後」を追いかけます。※前回のアップデートですが、初めてのご参加でもご理解いただけます。

- 日時:4月17日(水)第1回「あの会社は今」 4月24日(水)第2回「企業価値創造経営とは」
- いずれも19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
- 講師:手島 直樹(経営コンサルタント、インサイトフィナンシャル(株)代表取締役)
- 定員:40名 ■参加費:2回分 3000円

4/19 (金) 出版社を知るシリーズ<第1回> 創立100周年 ダイヤモンド社の

ビジネス情報100年とこれからの100年

5月に創立100年を迎えるダイヤモンド社。経済情勢を論じ、ビジネス情報を発信してきた「ダイヤモンド」を巡る人物を通して、創刊時の社会経済史をビジネス教養として概観し、さらにデジタル時代の経済誌の仕事や役割を考えます。

- 日時:4月19日(金)19:00～21:00(18:30より受付)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
- 講師:坪井 賢一(㈱ダイヤモンド社 取締役)
- 定員:60名 ■参加費:1000円

4/20 (土) アメリカンコミック最前線 ～アメリカンコミックから見る文化の違い～

日本において海外コミックの研究、翻訳の第一人者である小野耕世氏にアメリカンコミックの魅力、奥深さを語っていただきます。作品としてのおもしろさだけでなく、日本とアメリカのコミック文化の違い、社会背景など多視点からその魅力に迫ります。また芸術性を高く評価されている最近の作品も紹介します。



- 日時:4月20日(土)13:00～15:00(12:30より受付)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 講師:小野 耕世(海外コミック研究家・翻訳家)
- 定員:60名 ■参加費:1000円

特別研究室 ミニ通信

開催中～3月17日(日) 内田嘉吉没後80周年企画展示 「内田嘉吉と誠～近代日本官僚の足跡と父の背中～」
内田嘉吉没後80年にあたる2013年、内田嘉吉文庫の本の中から、彼の数々の事業を紹介するとともに、子息・内田誠から見た父・嘉吉にも焦点を当てて、多角的に内田嘉吉の人生に迫ります。

展示解説セミナー

特別研究室ナビゲーターが展示中の本についてわかりやすく解説します。
■日時:3月7日(木)内田嘉吉に連なる人々 3月14日(木)「会社員」内田誠と父・嘉吉
※いずれの回も18:30～20:00
■定員:20名(先着順) ■参加料:500円 ■会場:4階 セミナールームB
お問い合わせ等は特別研究室(03-3502-3340/内線429)までお願いいたします。

【古文書塾 たらこや】 古文書を始めよう!～体験講座 満開～

4月開講。特別講座は全5回、本科コースは全10回です。他に、くずし字「入門コース」全10回も開講します。まずは体験講座をお試ください。(主催:小学館集英社プロダクション)

【特別講座】90分

- 3/25(月)18:30～20:00「文人画と碑文～掛軸を読む～」講師:黒川桃子
- 3/27(水)19:00～20:30「絵画・図像で近世を読む」講師:蒲生真紗雄
- 3/28(木)13:30～15:00「香道を伝本で楽しむ」講師:米田雅子
- 3/30(土)14:00～15:30「絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎」講師:埋忠美沙
- 4/2(火)19:00～20:30「大久保利通の手紙を読む」講師:榎野作人

【本科コース】120分

- 3/13(水)13:30～15:30「武家文書を読む～老中にもみる幕府官僚事情」講師:岩崎信夫
 - 3/26(火)18:30～20:30「古文書に見る江戸の暮らし」講師:高尾善希
 - 3/29(金)18:30～20:30「江戸のコミック(黄表紙)と滑稽本を読む」講師:二又淳
- 会場:4階セミナールーム ■定員:20名 ■参加費:各回1000円
お申込み電話番号:090-8741-0057(日・祝日除く10:00～17:30)

<予告>日比谷図書文化館特別展

『藤田嗣治 本のしごと～日本での装幀を中心に～』

1920年代から40年代まで、藤田にとって二つの祖国ともいえるフランスと日本において、とくに日本で藤田が手がけた「本のしごと」を中心に紹介します。また、1937年から44年までを過ごした麹町区六番町(現千代田区六番町)のアトリエでの暮らしにもスポットをあて、写真家土門拳が撮影した当時の貴重な記録も紹介する予定です。一冊の「本」という空間のなかに、油彩画に表現されているのと同じ、あるいはそれ以上に凝縮された藤田の才能と世界観を明らかにします。

- 会場:1階 特別展示室 ■期間:4月4日(木)～6月3日(月)
- ※詳しくは、次号で紹介いたします。